



# ひよこぐみだより

令和3年4月30日 No.1 文責 小形

## 一年間よろしくお祈いします



早いもので入園式から一か月がたとうとしています。入園当初、新しい環境に慣れられず保育者にだっこで泣いて過ごしていた子ども達も少しずつ慣れ、自分の欲しい玩具めがけてハイハイで進んでいたり、ベッドの陰に隠れ保育者といないいなばあをしたりするようになりました。また、最初は慣れない保育者からの授乳で少し緊張していた子もゆったりとした雰囲気の中だっこをして語りかけながら授乳することでミルクをごくごく飲むようになり、様々な食材に触れながら給食を喜んで食べ、午睡もできるようになってきました。慣れない環境に疲れが見られ、4月中旬にはRSウイルスが流行し欠席する子どもも多くいましたが徐々に回復し登園できる子が増えてきています。

0歳児は心身ともにたくさんの成長が見られる大切な時期です。お家の方と共に一人一人に合わせ発達を促せるよう、そして、毎日楽しく園生活を送られるよう、愛情込めて精一杯保育にあたりますのでよろしくお祈いします。何かありましたらいつでもお話しください。



## ～おねがい～



5月から一人一人の発達に合わせた保育が出来るよう、高月齢児（保育室奥）と低月齢児（保育室手前）にわけて保育していきたいと思います。保育室は現在パスボックスがある方になります。

暖かく過ごしやすい季節になりました。天候を見て戸外に出て外気浴や、戸外遊びをしていきたいと思ひます。体調がすぐれない時や外遊びを控える際は連絡ノートにてお知らせください。

また、衣類に砂や泥がついて汚れてしまう可能性があるので汚れてもいい服装で登園してください。

## ひよこ組の1日

### 朝の集い



### 水分補給



### 活動～いっぱい遊ぼう～



### 給食

おそく  
きもちがいいね!!



### 授乳

大きな口で  
パク!!



### 午睡

スヤスヤ...



### 午後の遊び



笑顔も  
見られるようになりました!!

ぐくぐ



# あひる組だより

R3. 4. 30  
NO. 1  
文責 浅香

## “なんだろう、やってみたいな”を見守りながら

入園、進級から1か月が過ぎようとしています。環境が変わり不安な様子も見られましたが、一人一人との触れ合いを大切にしながら毎日過ごしています。保育者の膝の上に座って周りを見回し、興味のある玩具を触ってみたり、水場が気になり手を伸ばしてみたり、保育者に身振り手振りで思いを伝える姿も見られます。大好きな歌が流れると元気いっぱい踊り、笑顔も多くなりました。また、散歩では新幹線や桜など、様々な風景に指をさして保育者に伝えながら楽しんでます。園庭で遊ぶことで気持ちも安定し、好きな遊びを見つけられるようになっていきます。つくしや葉っぱを摘んだり、コップに砂を山盛りに入れ固めてみたり、滑り台や三輪車、トロッコに興味を持ち何度も挑戦し、毎日のように何かな、やってみよう！とする子どもたちの姿がみられました。中旬からRSウイルスが流行し、疲れから体調を崩す子どもが多くなりましたが安心して過ごせるよう、一人一人の体調と気持ちに合わせてかかわってきました。体調が優れないときは、無理せずゆっくりと休息をとり、心と体の充電を心がけて下さい。

これから子どもたちと一緒に、自然に親しみながら、やってみたい気持ちを大切に、五感を使ってのびのびと戸外遊びを楽しんでいこうと思います。



## 懇談会で話題になったこと

先日は懇談会に参加していただきありがとうございました。RSウイルスが流行し、少ない人数での懇談会でしたが、互いに悩みなどを話し、みんなで共感し合えた会となりました。内容を少しお知らせします。

- ① 薬を嫌がるので困っている
- ② 歯磨きの時はどのようにしているか
- ③ 夕食の時に抱っこを求めるので作るのが大変
- ④ 買い物でカートに乗らない、手を繋がない

### 〈みなさんからのアドバイス〉

- ① 薬はアイスやすっぱいヨーグルト、プリン、ジュースに混ぜている。
- ② 歯磨きは、父母で協力している、「はみがきれいっしゃ」の絵本を見てからスムーズになった、歯磨き後、歯磨きタブレットを食べることもある、綿棒やガーゼで磨くのも良いようだ。するめ煮干しなど、固いものが顎によいなど。
- ③ 夕食準備は、朝のうちに下ごしらえし、夕方抱っこしても片手で作れるようにしている、無理せず惣菜にも頼るなど。
- ④ 買い物や手を繋がない悩みは、歩きたい気持ちが強いので、危なくない程度に歩かせているなどでした

大変ですが、今しか見られない子どもの姿、悩み、かかわりを前向きにとらえ関わっていきましょうと互いに気持ちを分かち合いました。



# うさぎぐみだよ!

NO.1 令和3年4月30日 文責 芳賀

## 元気いっぱい うさぎ組

昨年度のあひる組からひとつ進級した25名の子どもたちと、新しいお友だち2名の計27名でスタートしたうさぎ組。始まって間もなく、RSウイルスや咳、熱の症状で欠席する子が多い状況が続いていましたが、今週に入りようやく全員が揃い、元気に登園してくれることを嬉しく思います。

新しい環境になって、お家の方と離れる際に泣いていた子も少しずつ慣れてきて、好きな遊びを見つけ、保育者や友だちと一緒に楽しむ姿も見られるようになってきました。

戸外遊びが大好きなうさぎ組の子どもたちは、ポーチで靴を履いて園庭に向かうと、大きな桜の木やこいのぼりを見ながら駆け足で固定遊具の方へと進んでいきます。順番に並んでローラー滑り台に乗ったり、バランスをとりながら吊り橋を渡ったりと、たくさん体を動かして遊んでいます。また、友だちや保育者と一緒に砂場でままごとをしたり、夢中でアリを探したり、つくしやタンポポを摘んだり、春の自然に触れながら楽しんでいる子どもたち。はたらく車やヘリコプターを見つけると「またきてね〜!」と喜んで手を振る姿も見られます。

子どもたちがおもいっきり遊びを楽しんだり、安心して過ごせるよう、一人一人の個性を大切に、気持ちに寄り添いながら保育にあたっていきたいと思います。1年間よろしくお願いいたします。



たいこ橋に挑戦!



ブランコ楽しいな!

保育者とお花見



仲良しの友だちと一緒に!

菜の花



春の製作

こいのぼり



桜の木



たけのこに触ってみたよ



桜の木の下で給食  
おいしいね!



## 一人でやってみよう!

ほとんどの子が自分のマークを覚え、衣類ケースからおむつや服を取り出したり、靴下入れや下駄箱から自分の物を取り出せるようになってきました。また、苦戦しながらも靴下や靴を履いてみようとする子どもたち。一人でやってみたい気持ちや思い通りにならないもどかしさを受け止めながら、何度もチャレンジできるようにそばで応援したり、できた時の喜びや達成感を共有し、自信や意欲に繋がるような関わりをしていきたいと思います。

お家でも習慣となるよう、そばで温かく見守りながら関わって下さい。お家の方からの褒め言葉が1番のやる気スイッチに繋がると思います。

## おねがい

すべての持ち物に大きくはっきりと記名して下さい。特に来月も戸外での活動が増えます。靴下への記名をお願いします。

